



竜中だより

校訓

自律 協力 創造 勤勉

NO. 5

令和7年12月23日発行

学校ホームページ



<http://ryuyo-j.city-iwata.ed.jp/>



○2学期終業式

終業式では、各学年の代表者、1年：M,Yさん、2年：S,Aさん、3年：S,Tさんが、2学期の振り返りとこれからについて、堂々と発表しました。それぞれの学年にふさわしい、大変すばらしい発表でした。



○校長式辞

79日間の2学期が終わります。それとともに、已年とも後1週間でお別れです。2学期の始業式に、それぞれの学年にこんなお話をしました。1年生には、凡事徹底、当たり前が当たり前としてできること、常に前向きな気持ちで学習や行事に臨んでほしい。2年生には、全員が「頼もしい竜中のリーダー」誰もが憧れる先輩になるため、考えながら行動してほしい。3年生には、「集大成」の学期になります。仲間と充実した日々を送れるよう、後輩である1・2年生に良き伝統を残してほしい。皆さん、1年で一番充実した「実りある学期」にできたでしょうか。この後、学級でそして個人でじっくりと振り返りを行いましょう。



学校全体を私の目で振り返ってみます。1年生は総合の体験的な学びで将来への考えを深めることができました。また、初めての合唱コンクール、お世話する立場になった大交流会を通して、中学生としての仲間意識や責任にも触れました。今、背面黒板に学級や仲間への感謝が掲示されています。TVのCMでも出てきますが、「周りへの感謝こそ心の豊かさ」につながります。2年生は生徒会や部活動等で3年生からのバトンを受け継いだ学期でした。委員会活動・挨拶運動・Ryu-I-Fesや大交流会、部活動などで学校全体をリードしました。どの活動にも必要なのは「温かい人間関係」です。2年生の学年掲示にはその「温かさ」がにじみ出ていました。3年生は「集大成の学期」でした。皆さんの活動には「全員で創り上げるぞ」という強い意志が溢れていました。「1日1日が大切なのだ」という思いを生徒の皆さんだけでなく、先生方からも感じました。3年生の掲示には、充実した輝きが見て取れました。どの学年も実り多き2学期でした。

12月になると「今年の漢字」が発表され、京都の清水寺に飾られます。この漢字は、その年の世相（簡単に言うとその年の世の中の様子）を最もよく表している漢字一文字を12日の「漢字の日」に清水寺で発表するものです。今年の漢字は「熊」でした。過去を振り返ると、2024「金」2023「税」2022年「戦」2020年「密」2019年「令」2018年「災」2011年「絆」2010年「暑」2006年「命」2004年「災」2001年「戦」2000年「金」1998年「毒」1995年「震」です。1995年から始まったこの行事ですが、良いイメージの漢字ばかりではないことに気が付きます。「税」「災」「密」「戦」「震」「毒」そして「命」。この20年間で2回も「戦」が選ばれていることがショックですね。今日は、この「戦」もしくは「命(いのち)」のお話をしようと思います。



この人物を知っていますか。名前を「ジョン・レノン」と言います。私（校長）が14歳（中学校2年生の時）の1980年12月8日に暗殺されて亡くなりました。今から65年前にイギリスで「ビートルズ」というロックグループが生まれましたが、そのリーダーです。このグループの曲は教科書などにもよく出てきますので、皆さんも1度は聞いたことがあるかもしれません。このジョン・レノンが作った「ハッピー・クリスマス（戦争は終わった）」(Happy Xmas (War Is Over))という曲があります。歌詞を少し紹介します。

A very merry Christmas And a happy New Year
メリークリスマス そして、あけましておめでとう
Let' s hope it' s a good one Without any fear
良い一年になることを祈ろう 恐れなどない一年に
And so this is Christmas (War is over)
クリスマスだよ(戦争・争いは終わりだ)
And what have we done? (If you want it)
僕らは何を成し遂げただろう(みんなが望むなら)
Another year over (War is over) And a new one just begun (Now)
今年がもう終わって(戦争は終わる) そして新しい年がまた始まるよ(今がその時)
And so happy Christmas (War is over) ハッピークリスマス(戦争・争いは終わる)
We hope you have fun (If you want it) 楽しく過ごせますように(みんなが望めば)
The near and the dear ones (War is over) The old and the young (Now)
そばにいる人、親愛なる人(戦争・争いは終わりだ) 老人も若者もみんな(今がその時)



この歌に込められた思いを皆さんはわかりますか。今現在、「平和を願うクリスマスソング」として、誰もが一度は聞いたことがあるクリスマスの定番ソングとなっています。日本が経験した最後の大きな戦争が終わって80年がたちます。2025年、皆さんは仲間と仲良く平和に生活できましたか。周りの人たちのこと、自分のこと(そしてその命)を大切にできたでしょうか。2025年・2026年の竜洋中学校の漢字・文字が「幸」「笑」「輝」「温」などの文字だったら嬉しい限りです。

さて、14日間の冬休みに入ります。それにあたって、皆さんに取り組んでほしいことを二つ程お話します。1つ目は、「新年の志」を持つということです。「1年の計は元旦にあり」という言葉があります。新たな年の初め、元日の朝に目標やめあてを持つことが、その年の充実度を左右するというものです。今日、通信票を受け取り、いろいろな面で今年1年の自分を振り返る時間があります。2026年をこんな1年にしたいという目標やめあてを、是非持ってもらいたいと思います。そして、それに向かって失敗を恐れずにどんどん挑戦してほしいと思います。もう一つは、普段できないことを一つだけ実践してみましょう。校長は夏休みに「手作り弁当を一品」生まれて初めて作りました。今回は、「年越しラーメンとケーキ」を作りたいと思います。ラーメンはインスタントで何回か経験がありますが、ケーキは初めてです。できたら、モンブランののったケーキを作って孫に食べさせたいと思います。この成果は始業式で紹介します。

最後になりますが、竜洋中学生徒全員が元気で、笑顔で新年を迎えられることを願っています。そして3年生の皆さん。厳しい時期を迎えます。強い意志をもってひたむきに目標に向かってください。応援しています。では皆さん良いお年を。

以上 学校長 榛葉公浩

○お知らせ

育休中のS,M教諭の2年生の理科の授業について、3学期も引き続き、O,Y教諭が担当します。御承知おきください。